

導入事例
1

使用期限が近いものから使えるので廃棄が減った



出庫登録をする際に、使用期限が近い検査キットがあるとシステムが知らせてくれるため、優先的に使用することができ、廃棄量の削減につながっています。

これまで無駄な廃棄が多く、廃棄作業にも手間がかかっていましたが、このシステムの導入によって管理がしやすくなり、とても良いと感じています。

導入事例
2

在庫数が少なくなった時に教えてくれるので助かる



在庫数が少なくなった時は自動でアラートが出るので、余裕を持って検査が行えるようになりました。検査キットごとにアラートを出す在庫数を設定できるのが良いです。

導入事例
3

ラベルプリンターも付いてくるからすぐに使える！



導入時に対応しているラベルプリンターが一緒についてくるのですぐに使うことができます。配線工事は不要で、施設で使用しているWi-Fiに接続するだけで使用できるので、とても簡単なセットアップでした。

様々な種類の

検査キットをQRコードで一元管理

残りはいくつ？

使用期限が過ぎてしまった

廃棄した？

導入のご相談、資料請求などお気軽にご連絡ください

お電話でのご相談



03-3984-7511

(受付時間：平日 9～17時)

メールでのご相談



medical-service@jbc.co.jp

(受付時間：365日24時間)



株式会社日本ブレン

JAPAN BRAIN CORPORATION

IT SOLUTION GLOBAL COMPANY

〒170-6056 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 56階

Webサイト：https://www.jbc.co.jp

magicTM
Labkit Management System

こんなお悩みはありませんか？

検査キットや試験薬の在庫数が管理できていない

使用期限が近いものから使っていきたい

在庫の管理表をいちいち更新するのが大変

担当が変わるたびに現場は混乱

そのお悩み、


Labkit Management System
が解決します！

「あといくつあったっけ？」から解放！

在庫数が見える化することで、「あといくつあったっけ？」の不安から解放され、余裕を持った管理ができます。

「使用期限切れ」を解決！

出庫管理の際に使用期限の近いもの、残り少ないものがある場合はアラートを表示してお知らせしてくれます。

管理表更新の負担も心配いりません！

在庫管理のリストをいちいち更新する手間が省けます。

「現場が混乱する」を解決！

常に最適化された業務プロセスが維持されるため、担当者や方針が変わっても、変更柔軟に対応できます。

LMSの簡単3ステップ

STEP
01

事前に試験情報と
検査キット情報を登録



STEP
02

QRコードを印刷して
検査キットの箱にペタリ



STEP
03

取り出す時に
QRコードを読み取り



1

QRコードで入出庫管理

ラベルプリンターを使って、検査キットごとにQRコードのシールを印刷することができます。検査キットを取り出すときはQRコードを読み取るだけで在庫数を変更でき、管理表を更新する手間が省けます。



2

在庫情報が見える化

LMSを使用すると、検査キットの在庫状況をひと目で確認することが可能です。
在庫管理の手間を大幅に削減し、業務の効率化を実現します。



3

在庫数のアラート通知

在庫数が少なくなった時、自動でアラートが表示されるので欠品を防ぐことができ、余裕を持った追加発注ができます。



デモ実施中！お気軽にお問い合わせください！